

第3学年便り

No. 7

令和6年5月14日
江戸川区立葛西中学校
第3学年



『先悔のすゝめ』！？



学習確認テストが近づいてきました。また、中学校最後の夏季総体も始まります。順調に準備は進んでいますか。タイトルに書いた『先悔』という言葉。実際にはこのような言葉はありません。これは2組の中村先生が創った言葉です。先週の2組の学級通信は「後悔」ではなく「先悔」しませんか、という内容でした。なるほど！と思ったので学年の皆さんにも紹介します。

「後悔」しない準備。「もっとやっておけば良かった」「もっとこうしておけば良かった」など後で悔いることを「後悔」といいますが、逆に先に悔いてみてはどうでしょう。つまり『先悔』です。今の状態のまま1週間後、もしくは試合当日を迎えて結果が振るわず、落ち込んでいる自分を想像してみてください。このまま「もっとやっておけば良かった」と悔いることになる。しかし、先に悔いると、今の取り組み方を変えれば結果も変わる！と頑張ることができるようになります。どんなことでもいえることです。後になってつべこべいっても結果は変わりません。大切なのは「先」を見て「今」頑張ることです。確かな準備をしていこう。

辛い時や投げ出したい時、まあまあで満足して自分に甘くなる時、誰にでもあると思います。しかし、未来の自分のために、未来の自分が後悔しないように、先に後悔する自分を想像すると頑張れる気がしませんか。私も心がけてみようと思います。

さて、今月の学年委員と毎月考えている目標は学習面と運動会に向けてと2パターン考えました。運動会のことについてはまた今度お話しします。学習面の目標は「提出物は出すのが当たり前。質にこだわる。家庭学習を習慣づける。一今やらないとずっとやらないよー」です。今回は「質」の話。皆さん、どの授業も非常に良い雰囲気を受けていると思います。発言も多く、意欲もあります。しかし提出物の提出率と内容はどうでしょう。例えば数学。皆さんが後で大変な思いをしないで良いように、毎週少しずつ提出するという形をとってくれています。そんな想いを知っているのか知らないのかはわかりませんが、まずは提出率が良くはない。そして、出しているも質が良くない人もいますようです。丸付けをしていない、わからない、間違えたところも答えを書くだけで途中式がない、単位がない、前回までのところまでで見てほしいという場合も付箋を表紙に貼っていない、中には何も進んでいないのにとりあえず提出していたという人も・・・それで良いのかな？

学年目標の1つに「高め合い」があります。今年は、「個人の力を高め、チーム（学年）力を高め合うことができる集団」にしていきたいと考えています。以前にも伝えましたが、一人一人が力を高め、その影響を周囲に与えることでチーム力を高めることがチームの勝ちに近づく「団体競技」の考え方。学年委員としても提出物を当たり前に出す集団になるために声をかけています。集団の空気をつくるのは「みなさん」です。では「みなさん」って誰でしょう。それは間違いなく「あなた自身」です。

学習確認テスト5月17日（金）時程

①	②	③	④	給食 昼休み	⑤	⑥
英語 (45分)	理科 (45分)	国語 (45分)	数学 (45分)		社会 (45分)	進路説明会

